

23



株式会社オンワードホールディングス  
代表取締役社長 保元 道宣



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年度連結会計期間(2024年3月1日から2025年2月28日まで)の事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

2024年度の当社グループは、OMOサービス「クリック&トライ」の利用件数の拡大や株式会社ウィゴアの連結子会社化の影響から連結売上高は大幅に増加いたしました。また、旧年品在庫の調整などの影響から連結営業利益および連結経常利益は減益となりましたが、繰延税金資産の計上等により親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な増益となりました。

その結果、2期連続での増配を実現し、また、2024年度のROEは10.4%となり、「2026年度にROE10%以上」という「ONWARD VISION 2030」で掲げた目標を2年前倒しで達成することができました。

今後も株主の皆さまのご期待にお応えできますよう、グループ一丸となって業績のさらなる拡大と企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 当連結会計年度(2024年3月1日から2025年2月28日まで)の業績概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、インバウンド需要の増加もあり、緩やかな回復基調で推移しました。一方、地政学リスクの長期化、原材料や燃料価格を含む物価の高騰、為替相場の変動に加え、アメリカの今後の政策や中国経済への懸念など、先行きは不透明な状況が続いています。このような経営環境の中、当社グループは、OMOサービス「クリック＆トライ」の利用件数が引き続き拡大したことや、当期中より連結対象となった株式会社ウィゴの影響等から、売上高は大幅に増加しましたが、気候変動への対応等には課題を残しました。一方、コロナ禍からの回復期に増加した旧年品在庫高の調整を進めたこと等により、売上総利益率は低下しました。賃上げの実施による人件費や広告宣伝費が増加しましたが、ブランド複合店の出店拡大等による店舗運営効率の向上で補ったことにより、売上高販管費率は低下しました。以上の結果、連結売上高は2,083億93百万円(前期比9.9%増)、連結営業利益は101億53百万円(前期比9.8%減)、連結経常利益は100億84百万円(前期比0.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は繰延税金資産の計上等により85億16百万円(前期比28.8%増)となりました。

### セグメント別概況

#### 【国内事業】

中核事業会社の株式会社オンワード樫山は、基幹ブランドである『23区』、『自由区』や、新規ブランドである『アンフィーロ』の売上が好調でしたが、前述の旧年品在庫の調整の影響等から減益となりました。

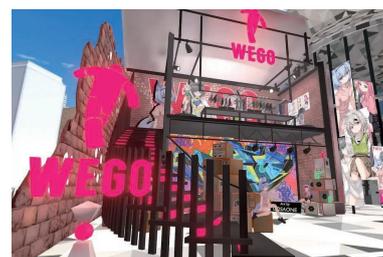
『KASHIYAMA』を展開する株式会社オンワードパーソナルスタイルは、デジタル広告によるプロモーション施策が引き続き奏功し、売上高が増加しました。

チャコット株式会社は、新規開発商品の「コンプレクシオンクリエイター」が『チャコット・コスメティクス』の売上高を牽引しました。

株式会社クリエイティブヨーコは、フィッティングキャンペーンによるペット向け衣料品売上の拡大、カートやハーネスなどの雑貨が好調に推移し、売上高が増加しました。

2024年10月より連結対象となった株式会社ウィゴは、主力アウターや雑貨等の好調に加え、中国上海での期間限定ポップアップ店舗の成功もあり、5期ぶりに営業黒字への転換を実現しました。

以上の結果、国内事業の業績は増収減益となりました。



#### 【海外事業】

アジア地域は、大連工場の稼働率が向上したことにより、売上高が拡大しました。

アメリカ地域は、トラディショナルブランドであるJ.PRESS事業のEコマース売上高が伸長しました。

また、ヨーロッパ地域は、英国ロンドン発祥のコンテンポラリーデザイナーズブランドであるJOSEPH事業が好調に推移しました。

以上の結果、海外事業の業績は売上高、利益ともに改善しました。



## 業績概況

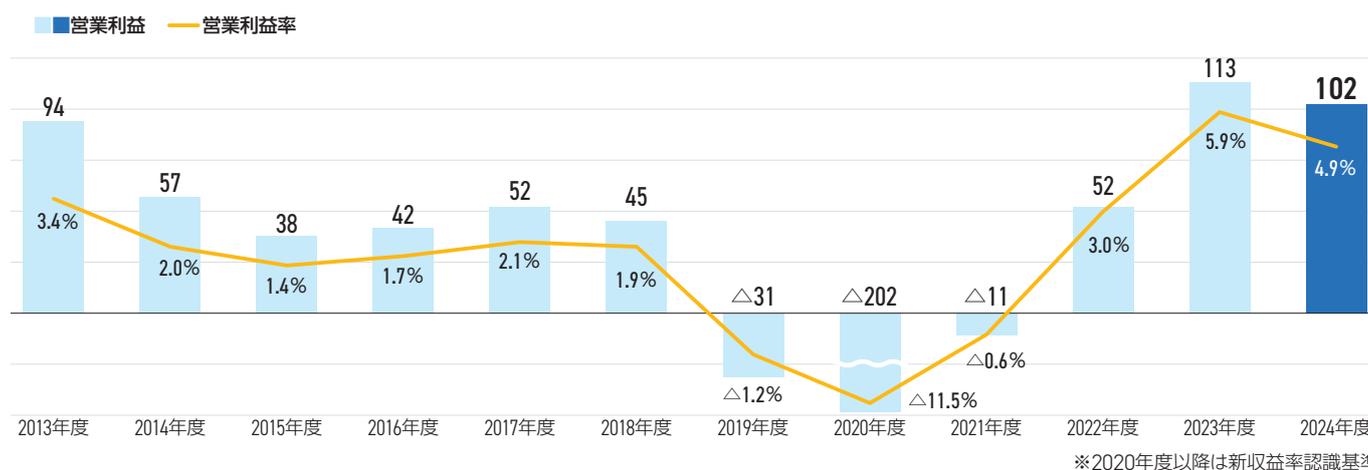
### 連結業績ハイライト

(百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	248,233	175,899	168,453	176,072	189,629	<b>208,393</b>
営業利益(△損失)	△ 3,061	△ 20,173	△ 1,079	5,214	11,260	<b>10,153</b>
経常利益(△損失)	△ 3,835	△ 20,174	507	5,319	10,126	<b>10,084</b>
親会社株主に帰属する当期純利益(△純損失)	△ 52,135	△ 23,181	8,566	3,061	6,611	<b>8,516</b>
総資産	234,316	196,052	157,727	159,198	171,362	<b>179,218</b>
1株当たり当期純利益(△純損失)(円)	△ 383.97	△ 171.18	63.17	22.57	48.72	<b>62.74</b>
EBITDA(営業利益+減価償却費およびのれん償却費)	5,079	△ 14,133	3,915	10,373	16,052	<b>15,452</b>

### 営業利益および営業利益率の推移

(億円)



## 2025年度(2025年3月1日から2026年2月28日まで)の業績予想

2025年度の売上高は、主要なブランド事業の新規出店の拡大や、気候変動に柔軟に対応できるようなシーズンレス商品の強化に加え、株式会社ウィゴの業績が通年で寄与することから、前期比10.4%増収の2,300億円を見込んでいます。営業利益は値引き販売の抑制や在庫管理の徹底による粗利率の改善が、新規出店やデジタル関連投資に伴う減価償却費等の増加を吸収し、前期比13.3%増の115億円を計画しております。なお、海外事業では11期ぶりの営業黒字化を見込んでいます。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比17.4%増の100億円と、「ONWARD VISION 2030」で掲げた目標を一年前倒しで達成する見通しです。

## 株主還元

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の最重要施策の一つと位置づけ、配当性向の目安を通期で40%以上とし、安定的で業績に連動した適正な利益配分を実施することを基本方針としています。2024年度期末配当につきましては、前期実績より6円増配の「1株につき26円」とし、2025年度につきましては、株主の皆さまへの利益還元の機会を充実させるため中間配当制度を導入した上で、4円増配の「1株につき30円(中間配当につき14円、期末配当同16円)」とさせていただきます。

	2025年度(予想)	2024年度	2023年度
1株当たり配当金	中間	—	—
	期末	26円	20円
	合計	<b>30円</b>	26円
配当金総額(百万円)	<b>4,072</b>	3,529	2,714
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	<b>10,000</b>	8,516	6,611
配当性向	<b>40.7%</b>	41.1%	41.1%

## トピックス ①

## テーマは「ドーパミンドレッシング」 『23区』"感情表現型ファッションムービー"公開

株式会社オンワード樫山が展開するレディースブランド『23区』が今シーズンのWEBムービー「New style, New me」を公開しました。明るい服や新しいスタイルで幸福感や高揚感が高まることを意味する「ドーパミンドレッシング」をテーマに、鮮やかな「BLUE」（「凛とした美しさ）」、「RED」（「情熱的で力強い自己表現）」、「YELLOW」（「純粋な喜び」）の3つの感情をアンバサダーの杏さんがコーディネートで表現しています。

『23区』のアイテムが、感情を通して内側から醸し出される女性の美しさと強さをより引き出し、新しい"私"と出会わせてくれる存在であることを伝えているWebムービーです。

メイキング動画とインタビュー動画も併せて公開しておりますので、是非ご覧ください。



「New style, New me」特集ページ

[https://crosset.onward.co.jp/feature/2025spring/23ku\\_anne/](https://crosset.onward.co.jp/feature/2025spring/23ku_anne/)



## トピックス ②

## チャコット株式会社創業75周年！ 「Life is a show.」で舞台はステージからライフへ

バレエ・ダンス業界における日本のリーディングカンパニーであるチャコットは、コスメティクスやフィットネス用品にも事業を拡大しながら、2025年に創業75周年を迎えました。

ブランドフィロソフィーである「人生を、芯から美しく。」の具現化に向け、75周年キャンペーンスローガン「Life is a show.」を掲げ、芸術文化を支え続けてきた専門性はそのままに、「美しくありたい」と願う生活者に向けてより多くの接点を設け、1年を通じて新たな感動を届けてまいります。

### Life is a Show.

今を生きる、すべての人は、表現者だ。

このひとつの答えとともに、チャコットは歩みを大きく進めます。

これまでたくさんの舞台裏を支え、お伝えしてきた、自分を表現するよろこび、自信を引き出すノウハウ。

それらを舞台に立つ限られた人だけでなく、もっと多くの人に、ひとしく届けていきたい。

いい日も、そうでない日も、その人らしく。すべての日々を、走り輝くものにしたい。

そのために私たちは、毎日のメイクやファッションなど、暮らしにより近い場所へ、

活躍する舞台を広げていきます。ひとつの枠にとらわれない、多彩な表現や生き方を後押しするブランドとして、

まず自らが、チャコットという枠を越えていきます。私たちがどだけたくさんの人生を照らすことができるか。

世界が美しく変わるきっかけは、その先にあると信じて。

舞台はいま、ステージからライフへ。75年のチャコット、いよいよ幕開けです。

人生を、芯から美しく。

Chacott



チャコット75周年特設サイト

<https://www.chacott-jp.com/75th/>



## トピックス ③

## グローバル事業構造改革、最終段階へ 新たな成長ステージに向けて

当社は、2025年2月28日、オンワードゴルフリゾートグアムINC.の全株式及び債権を韓国系企業に譲渡し、グアム島のゴルフ事業(オンワードタロフォォゴルフクラブ及びオンワードマンギラオゴルフクラブ)から撤退しました。このグアム島ゴルフ事業の売却は、2026年2月期以降でのアメリカ事業の収益改善にも寄与することが見込まれます。

なお、国内ゴルフ場事業は継続しています。ゴルフ場「レイクランドカントリークラブ(栃木)」をはじめ、現代的で節度あるファッション性と気候気候に応じたゴルフウェアを提案する『23区GOLF』、アウトドアやレジャーにも汎用性のあるPOPでWITに富んだ個性的なゴルフスタイルを発信する『PW CIRCULUS』など、ニーズに合わせたゴルフファッションを取り揃えています。



レイクランドカントリークラブ

<https://lakelandcc.co.jp/>



23区ゴルフ

<https://x.gd/xVjodA>



PW CIRCULUS

<https://pwcirculus.jp/>



## トピックス ④

## 「マイナビ転職BEST VALUE AWARD」において 「アワード大賞」を受賞

株式会社マイナビが運営する総合転職情報サイト『マイナビ転職』主催の「マイナビ転職BEST VALUE AWARD」において、社員が主体的に働き方の改善に取り組める仕組みが評価され、「アワード大賞」を受賞しました。

- 販売職において上限なく高い給与水準を目指すことが可能な仕組みへの変更。
- 「働き方デザイン」プロジェクトを通じた、業務効率化とワーク・ライフ・バランスを実現し、残業時間を41.2%削減。
- 社員が主体的に働き方の改善に取り組める仕組みを導入し、心理的安全性が向上。

以上のポイントが評価され、アワード大賞3社のうちの1社に選ばれました。

当社では、2019年8月から「働き方デザイン」プロジェクトをスタートし、社員全員が主体的に自分の「ありたい姿」を実現することを目指して取り組んでまいりました。今後も社員の「ありたい姿」の実現に向けて取り組みを継続し、多様で個性的な人財の活躍をイノベーションの創出につなげてまいります。



■ 「マイナビ転職BEST VALUE AWARD」とは

公式HP: <https://tenshoku.mynavi.jp/content/bestvalueaward/>

主催: 株式会社マイナビ / 後援: 厚生労働省

給与アップだけではなく、働き方や生産性向上など、従業員一人ひとりがイキイキと活躍していける環境を提供している企業を認定するアワード。「給与アップ」「働き方改善」「キャリア支援」の3カテゴリのうち、いずれか1つ以上に該当する活動・取り組みを行っている企業が対象。今年度が初開催となり、44社が優良な取り組みを実施したノミネート企業として認定され、そのうち18社(大賞3社、3カテゴリの賞×5社)が受賞となりました。

# 執行役員インタビュー

株式会社オンワード樫山で2024年に誕生した女性執行役員2名にお話をうかがいました。

## 山崎執行役員



執行役員  
山崎 圭子  
マーケティンググループ長

**Q** これまでのキャリアの中で、特に影響を受けた経験や学びは何ですか？

**A** 新規部署立ち上げが一番良い経験になりました。それまでは担当業務に限られていた視野が、新規部署では、市場動向分析や来期予測の情報提供等、全社を俯瞰した役割を担ったことで、客観的視点と市場分析力、各ブランドへの情報発信力等、現在のマーケティング業務のベースとなる視点を獲得ことができ、加えて「ゼロから1を生み出す業務推進力」を身に付けることができました。

**Q** 社内の女性活躍をさらに推進するために、ご自身が課題と感じている点と、今後力を入れていきたい取り組みを教えてください。

**A** 「女性活躍の推進=女性の優先登用」ではなく、性別に関わらず誰もが能力や適性に応じて正当に評価される環境や、男女それぞれの相互利点を追求しながら業務を推進するという社内共通の意識が必要と考えます。その上で、女性の活躍をさらに推進するためには、女性の視点やニーズも積極的に取り入れたマネジメントを実践し、男女が共存できる場の創出に貢献していきたいです。

## 平野執行役員



執行役員  
平野 佳代子  
第一カンパニー副カンパニー長

**Q** 執行役員という立場になって感じるリーダーシップの役割の変化や、女性リーダーとして特に意識していることや工夫していることはありますか？

**A** 自分がやりたいこと、思うことだけでなく、会社の未来や、売上や利益だけでは測れない会社としての価値、消費者からの視線を今まで以上に意識するようになりました。女性ならではの視点で新しい発想や働き方を追求することを心掛けています。また、女性リーダーとしてのコミュニケーションや、自分らしいマネジメントスタイルを確固たる軸として自分の中に持っていることも大切だと思っています。

**Q** 働き方改革やワークライフバランスの実現に向けて、ご自身が課題と感じている点と、今後力を入れていきたい取り組みを教えてください。

**A** 業務の効率化には、まだまだ改善の余地があると感じています。コロナ禍を経て社員の意識は大きく変化したと思いますが、改革をさらに加速させるためには、部署を超えての役割分担や好事例の共有など、自組織だけで完結せず、学びを共有しながら業務の効率化を進めていくことが理想です。

## お二人

**Q** 今後の事業成長のために、ご自身はどのように参画していくのか教えてください。

**A** 山崎：マーケティング担当として、企業価値向上を大前提に、新たな発想力からのビジネスイノベーションの創出と、新しい発想を具現化できる環境整備に邁進したいと考えています。縦軸の「チームワーク力」と横軸の「全社改革力」を意識し、チームビルドとマネジメントを推進して事業成長に寄与していきたいです。

平野：バランス感覚はもちろん必要なのですが、自分の圧倒的な強みを探し続け、磨き続け、それを事業に反映させることが存在価値だと思います。経営やマネジメント、それ以上に、服が好きであるという入社以来変わることのない興味と情熱が、アパレルとしてのオンワード樫山の発展につながると信じています。

## 株主通信WEBアンケートにご協力ください

下記URLまたはQRコードから、アンケートにご回答ください。



パソコンから 下記URLからアクセスください。

➔ <https://q.srdb.jp/8016/enquete.html>



スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。



「ネットアンケート」は宝印刷株式会社が運営し、ご回答いただいた内容は宝印刷株式会社が管理いたします。

宝印刷株式会社については<https://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから2025年6月15日(日)までになります。

※ アンケートに関するお問い合わせ先: [kabu@takara-print.co.jp](mailto:kabu@takara-print.co.jp)

※ 平日17時以降、ならびに土、日、祝日および年末年始等の休業日中のお問い合わせに関しては翌営業日の回答になります。

## 株主優待のご案内

単元株以上保有の株主さまには「オンワード・クローゼット」の商品を20%引きで6回ご購入いただける「買物割引クーポン」を1枚進呈いたします。

詳細は「買物割引クーポン」の券面をご覧ください。

買物割引クーポン➔

第78期 株主ご優待 買物割引券 20% OFF

有効期限 2025年6月1日から2026年5月31日まで

当社グループ公式通販サイト「オンワード・クローゼット」の取扱商品を20%割引でご購入いただけます

クーポンコード

ご利用にあたって

- 本券は、公式通販サイト「オンワード・クローゼット」でのみご利用いただけます。店舗ではご利用いただけませんので、ご注意ください。
- ポイントカードなど、一部の商品では本券をご利用いただけません。
- 1回のご注文につき、クーポンコード1つのご利用となります。
- 販売元が異なる商品、予約商品等、販売条件が異なる場合は、ご注文ごとにクーポンコードが必要になります。
- クーポンコード1つにつき、税込330,000円(優待前の総額)をご利用金額の上限とします。(オンワード・クローゼットでの商品表示価格、「税込」となっております。)
- 本券を第三者に譲渡したり、譲受することを禁止します。
- 本券を不正な目的での利用を認めると本券を廃止します。
- 本券の再発行はできません。紛失にご注意ください。
- 本券は、他のキャンペーン・クーポンと併用できませんが、オンワードメンバーズポイントは併せてご利用いただけます。
- 本券をご利用したご注文での返品は不可となります。(不具合・誤発送を除く)
- ご注文確定後に本券を適用することはできません。ご注意ください。
- ご利用にあたっては、「オンワードメンバーズ」への会員登録が必要です。(入会金・年会費等は、一切かかりません。)
- 「オンワードメンバーズ」会員登録における個人情報取り扱いに関しては、「オンワードメンバーズ」のご利用規約をご覧ください。

株式会社 オンワードホールディングス

公式通販サイト  
オンワード・クローゼット  
<https://crosset.onward.co.jp/>



QRコードからアクセスし、  
ぜひご利用ください。

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 <https://www.denso-wave.com/ja/system/qr/>

## ホームページのご案内



### 投資家情報

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/>



### サステナビリティ

<https://www.onward-hd.co.jp/sustainability/>



### 中長期経営ビジョン

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/management/vision.html>



IR メール配信登録

最新IR情報、ニュースリリース等  
等をメールでお届けします

<https://www.magicalir.net/8016/mail/index.php>



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用しています。